

1. 【研究の概要図】

この応募用紙に記載する研究の概要を1頁以内で図式や分かりやすい色を用い、概要図を作成してください。

※様式の変更・追加は不可（以下同様）

研究課題名：サラフィー主義ネットワークの実証研究：現代中東におけるイスラームの保守転回と政治介入の動態解明のために

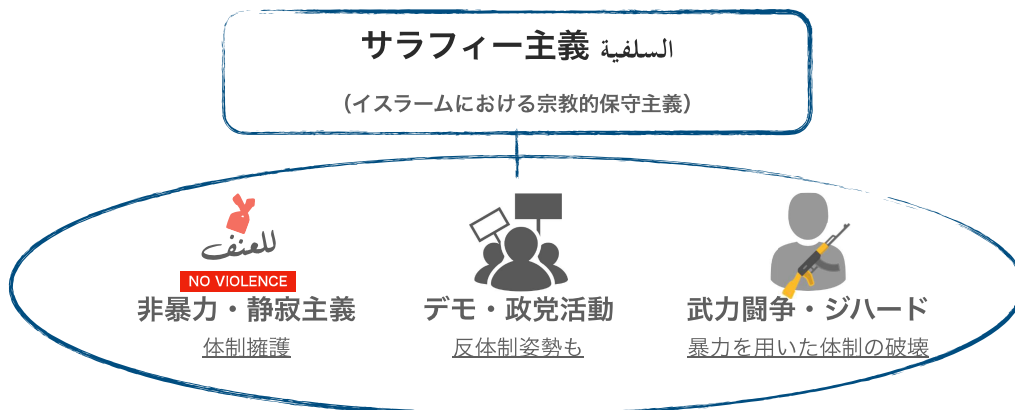
本研究の目的

- ・ **目的**：サラフィー主義勢力の思想と活動の実態を、実証的かつ総合的に明らかにすること。
そのための**アプローチ**として…
これまで等閑視されがちであった、アクターの内的論理・内的構造（サラフィー主義勢力の思想変容・思想ネットワークの構造）に着目し、それを中東の政治・社会環境の変動と結びつけて動態的に分析する。

研究の背景

- ・ 現代中東政治を構成するキーアクターの1つとしての、**サラフィー主義勢力**。
- ・ その重要性の高さにもかかわらず、これまで精緻に分析されてきたとは言えない。
(⇒ cf. 先行研究とその問題点.)
- ・ 従来であれば、保守転回と政治介入は反比例する（サラフィー主義者は宗教的実践〔信仰行為〕にのみ注力し、政治的志向が弱い）と考えられてきたが、「アラブの春」以後の政治動向から、**保守転回と政治介入は同時に生じてきたことが看取できる**。（⇒学術上のパズル）
- ⇒ **この学術上のパズルを解くために、サラフィー主義勢力の思想と活動の実態を実証的に明らかにすることは、思想研究にとっても中東政治研究にとっても重要な課題。**

＜多様な形態での出現・政治介入を活発化させてきたサラフィー主義＞



先行研究とその問題点

次のような問題点が指摘される。業績①,④,⑥

＜A. 分析枠組み上の問題点＞

- ・ **サラフィー主義概念の拡散**
 - 分析者や、サラフィー主義を安全保障上の問題として認識する主体によって異なる定義。
 - それらの共通項を抽出して一般化された定義では、サラフィー主義と他の思想潮流とを分かつ要素が不明瞭。

＜B. Aに起因した、アクターの内的論理や内的構造への不十分な理解＞

- 曖昧な定義が据え置かれたまま、実際の行動が分析されてきた。
- アクター自身が政治をどう考えているか、ではなく、現れた政治行動の形態をもってして、思想的特徴が定義づけられてしまっていた。

問題点を乗り越えるために…

本研究の視座・位置づけ

- ・ 従来等閑視されがちであった **アクターの内的論理に改めて着目**。
- ・ アクターの政治解釈の変容や、思想家同士 **のつながり・思想の中の概念に見られるつながり**を手がかりに、サラフィー主義勢力の **思想と活動の実態を再検証**。
 - ⇒ 保守展開の過程で逆説的に政治介入を活発化させてきたサラフィー主義者の思想と活動の実態を、解明する。
 - ⇒ 実証の作業を通じて、サラフィー主義とはいかなる思想を有する潮流であるかを帰納的に明らかにする。